

平成20年8月末豪雨による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。
 ※下線部は、9月1日（21時30分現在）からの変更箇所

平成20年9月2日
 20時00分現在
 内閣府

1. 気象の概況（気象庁情報：9月2日 18:00現在）

（1）概況

8月26日に低気圧が東シナ海を東に進み九州南部に接近した。これに伴い、27日にかけて西日本の太平洋側を中心に南から暖かく湿った空気が流れ込み大雨となった。また、この低気圧が日本の南海上に進んだ8月28日から31日にかけては、本州付近に停滞した前線に向かって南から非常に湿った空気の流れ込みが強まり、大気の状態が不安定となって、東海、関東、中国および東北地方などで記録的な大雨となった。

（2）大雨の状況

- ・愛知県岡崎市岡崎(オカザキ)では29日の1時間雨量が観測史上1位を更新する146.5ミリに達するなど、1時間雨量の記録を更新した地点が全国で20箇所を超え、各地で局地的な短時間の非常に激しい雨が降った。
- ・8月28日から31日にかけての4日間の雨量が多かった地点。
 愛知県 岡崎 447.5mm 蒲郡 366.0mm 豊橋 351.5mm
 静岡県 天城山 341.5mm
 茨城県 門井 308.5mm 下館 275.0mm
 東京都 世田谷 311.0mm 府中 289.5mm 八王子 280.0mm
 埼玉県 所沢 276.5mm

（3）命名

気象庁では、平成20年8月26日から31日に発生した大雨によって愛知県を中心とする東海、関東、中国及び東北地方において顕著な被害が発生したことから、「平成20年8月末豪雨」と命名した。

2. 人的・住家被害の状況（消防庁調べ：9月2日 17:30現在）

都道府県名	人的被害（人）			住家被害（棟）			
	死者	行方不明者	負傷者 （重傷）（軽傷）	全壊	半壊	一部破損	浸水 （床上）（床下）
北海道							3
青森県							4
岩手県						1	3
宮城県						1	1
秋田県							1
福島県							1
茨城県						5	66
栃木県							20
群馬県							5
埼玉県							57
千葉県			1			1	169

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）				
	死者	行方不明者	負傷者 （重傷）（軽傷）		全壊	半壊	一部破損	浸水 （床上）（床下）	
東京都					1	1	1	46	217
神奈川県								18	63
石川県									3
福井県								1	
長野県									15
岐阜県								18	151
静岡県									1
愛知県	2		1	1			2	1,020	2,755
三重県							1		12
京都府									1
鳥取県									4
岡山県									10
広島県							1	38	516
山口県									7
香川県									56
愛媛県								1	15
計	2	0	1	2	1	1	13	1,465	7,126

※愛知県名古屋市の住家被害（床上浸水1,147世帯、床下浸水7,575世帯）は上記表では未計上。

※茨城県の一部損壊の5棟は突風によるもの

【主な人的被害】

- ・愛知県 岡崎市において、76歳女性が家の中で水死
- ・愛知県 岡崎市において行方不明となっていた80歳女性が日間賀島（南知多町）で遺体で発見

3. 避難の状況

(1) 避難指示（消防庁調べ：9月2日 17:30現在）

なし

(2) 避難勧告（消防庁調べ：9月2日 17:30現在）

都道府県名	市町村名	対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時
東京都	八王子市	133	160	8月28日 23:59	8月29日 5:00
		20	68	8月28日 1:15	8月29日 5:00
		13	34	8月29日 13:00	
神奈川県	相模原市	952	調査中	8月28日 23:45	8月29日 10:15
愛知県	名古屋市	366,380	調査中	8月29日 0:37	8月29日 11:50
		1	1	8月30日 9:30	
	岡崎市	290	801	8月28日 15:30	8月28日 19:50
		146,205	376,266	8月29日 2:10	8月29日 13:00
	一宮市	280	調査中	8月29日 4:45	8月29日 10:10
	知立市	214	604	8月29日 3:30	8月29日 6:00
幸田町	50	150	8月29日 3:09	8月29日 10:30	
計		514,538	(378,084)		

(3) 自主避難（消防庁調べ：9月2日 17:30現在）

都道府県名	市町村数	世帯数	人数	備考
三重県	1	1	2	(桑名市)
計	1	1	2	

※親類宅への自主避難

4. その他被害の状況

(1) 土砂災害（国土交通省調べ：9月2日 16:00現在）

○岩手県、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県及び広島県の28市町で46件の土砂災害を確認

<岩手県> (2市町)

土石流 1件 (二戸市)

がけ崩れ 1件 (広田町)

<宮城県> (1市)

がけ崩れ 1件 (仙台市)

<福島県> (3市)

がけ崩れ 3件 (伊達市、いわき市、相馬市)

<茨城県> (1市)

がけ崩れ 1件 (取手市)

<群馬県> (1町)

がけ崩れ 1件 (みなかみ町)

<東京都> (3市町)

土石流 2件 (日の出町、八王子市)

がけ崩れ 3件 (八王子市、町田市)

<神奈川県> (4市町)

土石流 2件 (愛川町、相模原市)

がけ崩れ 11件 (愛川町、相模原市、川崎市、横浜市)

<岐阜県> (2市)

がけ崩れ 5件 (岐阜市、瑞浪市)

<愛知県> (7市町)

土石流 2件 (岡崎市、幡豆町)

がけ崩れ 9件 (幸田町、岡崎市、名古屋市、豊橋市、幡豆町、蒲郡市、豊田市)

<静岡県> (1市)

土石流 1件 (伊豆町)

<三重県> (2市)

がけ崩れ 2件 (桑名市、尾鷲市)

<広島県> (1市)

がけ崩れ 1件 (福山市)

○土砂災害警戒情報の発表状況

- ・ 8月28日から9月1日にかけて土砂災害警戒情報が発表された市町村
24 都道府県 234 市町村

(2) 河川 (国土交通省調べ : 9月2日 15:30 現在)

○出水状況

- ・計画高水位を超えた河川 延べ 4水系 4河川
- ・はん濫危険水位を超えた河川 延べ 4水系 5河川
- ・避難判断水位を超えた河川 延べ 14水系 17河川

(3) ライフライン

○停電戸数 (経済産業省調べ : 9月2日 17:00現在)

区分	管内	延べ停電戸数	停電中の戸数
電力	東北電力	約18,300戸	復旧済み
	中部電力	約29,900戸	復旧済み
	中国電力	約22,000戸	復旧済み
	東京電力	約18,300戸	復旧済み

○都市ガスの供給停止戸数 (経済産業省調べ : 9月2日 17:00現在)

区分	管内	復旧対象戸数	復旧対象残数
都市ガス	愛知県	83	復旧済み
	埼玉県	31	復旧済み

○断水戸数 (厚生労働省調べ : 9月1日 15:00現在)

区分	管内	総断水戸数	現在断水戸数
水道	茨城県	20戸	復旧済み
	栃木県	110戸	復旧済み
	神奈川県	12戸	復旧済み

○通信関係の状況 (総務省調べ : 9月2日 16:00現在)

区分	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	○設備被害、サービスとも影響なし
	NTT西日本	○設備被害、サービスとも影響なし
	NTTコミュニケーションズ	○設備被害、サービスとも影響なし
	KDDI	○設備被害、サービスとも影響なし
	ソフトバンクテレコム	○設備被害、サービスとも影響なし
携帯電話	NTTドコモ	○基地局1局(愛知県)が停波中(周辺基地局によりサービス継続中)
	KDDI	○停波していた基地局は、すべて復旧
	ソフトバンクモバイル	○基地局1局(東京都)が停波中(周辺基地局によりサービス継続中)

○放送関係の状況 (総務省調べ : 9月2日 16:00現在)

- ・施設・設備に関して特段の被害情報は無い。

(4) 道路 (国土交通省調べ : 9月2日 15:00現在)

- ①高速道路
 - ・ 通行止め区間なし
- ②直轄国道
 - ・ 通行止め区間なし
- ③県管理国道
 - ・ 通行止め区間なし
- ④都道府県道
 - ・ 4区間で全面通行止め

(5) 交通機関

○鉄道 (国土交通省調べ : 8月31日 16:30現在)

- ・ 運転中止区間
 - すべて運転再開済み
 - ※京王電鉄高尾線列車脱線は復旧作業が完了し、30日始発から運転再開

(6) 文教施設等 (文部科学省調べ : 9月2日 16:00現在)

区分	被災施設数
国立学校施設	9
公立学校施設	69
社会教育・体育、文化施設等	59
文化財等	4
研究施設等	1
計	142

(7) 農林水産関係 (農林水産省調べ : 9月2日 17:00現在)

区分	主な被害	被害数	主な被害地域
農作物等	水稲、大豆、そば、野菜、果樹等の浸水、倒伏等	3,078ha	秋田県、茨城県、埼玉県、東京都、長野県、愛知県、鳥取県、島根県、広島県
営農施設等	牛舎、堆肥舎、倉庫、ビニールハウス破損等	64箇所	愛知県、鳥取県
農地 農業用施設	農地の損壊 農業用施設等の損壊	189箇所 268箇所	青森県、秋田県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、島根県、広島県、山口県、愛媛県、鹿児島県
林野関係	林地荒廃 治山施設 林道被害	11箇所 1箇所 7箇所	福島県、茨城県、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、奈良県、徳島県
水産関係	漁船、養殖施設の損傷等	3件	愛知県

(8) 社会福祉施設関係 (厚生労働省調べ：9月2日 15:00現在)

区分	被災施設数
社会福祉施設	146

(9) その他

- ・下水道施設 6施設で被害が発生。対応済 (国土交通省調べ：9月2日 15:30 現在)
- ・公園施設 11施設で被害が発生。対応済 (国土交通省調べ：9月2日 15:30 現在)

5. 政府の主な対応

(1) 8月28日からの大雨に関する災害対策関係省庁連絡会議の開催

- ・第1回関係省庁連絡会議を開催 (8月29日 18:30)。被害状況、各省庁の対応状況及び政府調査団の調査状況についての情報を共有し、今後の対応について、防災担当大臣の指示に基づき、次の事項を申し合わせ

○今後、関係省庁においては引き続き、被害状況の把握に全力を尽くすとともに、被災地の早期復旧に向け、地元自治体とも十分連携を図りながら、政府一体となって対策に万全を期すこと。

○これからも北日本、東日本、西日本の広い範囲で局地的な大雨が降る恐れがあることから、警戒を怠らず適切に対処すること。

(2) 政府調査団の派遣

- ・林防災担当大臣を団長とし、関係省庁からなる政府調査団を愛知県へ派遣(8月29日)

(3) 災害救助法関係

○災害救助法の適用

- ・愛知県は岡崎市及び名古屋市に災害救助法を適用(適用日8月28日)

(4) 被災者生活再建支援法の適用

- ・愛知県は岡崎市に被災者生活再建支援法に基づく支援金支給制度を適用(適用日：8月28日)

(5) 自衛隊の災害派遣

○愛知県

- ・8月29日 愛知県知事から災害派遣要請 (3:15)
孤立住民の有無の調査及び水防活動を実施
愛知県知事から撤収要請 (13:51)
〔派遣規模〕 人員約200名、車両約20両、航空機1機、ボート14隻
- ・8月30日 愛知県知事から河川の堤防補修にかかる災害派遣要請 (17:46)
愛知県知事から撤収要請 (21:25)

(6) 各府省庁の対応

①内閣官房の対応

- ・情報連絡室設置 (8月29日 3:30)

②内閣府の対応

- ・ 情報連絡室設置（8月28日 16:00）
- ・ 情報対策室設置（8月29日 4:00）

③警察庁の対応

- ・ 災害情報連絡室設置（8月29日 3:30）

④消防庁の対応

- ・ 消防庁災害対策室設置（8月29日 3:30）

⑤金融庁の対応

- ・ 関係金融機関等に対し、日本銀行と連名で「平成20年8月28日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を發出し、預金払戻時の柔軟な取扱い等災害被災者の便宜を考慮した適切な措置を講ずることを要請（8月29日）

⑥総務省の対応

- ・ 省内の情報収集体制を整備（8月29日 9:30）

⑦法務省の対応

- ・ 法務省災害情報連絡室設置（8月29日 8:30）

⑧文部科学省の対応

- ・ 東北、関東甲信、北陸及び東海地方の教育委員会に対し、警戒避難体制等防災体制の整備と、児童生徒の安全対策及び施設の安全確保に万全を期すよう要請（8月28日 18:56）
- ・ 災害情報連絡室設置（8月29日 9:30）

⑨厚生労働省の対応

- ・ 災害情報連絡室設置（8月29日 4:00）
- ・ 災害救助法が適用された市町村の事業所であって、災害により休業することとなった事業所に雇用される方が、一時的な離職を余儀なくされた場合に、雇用保険の基本手当を支給する特別措置を実施（8月29日）

⑩農林水産省の対応

- ・ 災害情報連絡室を設置（8月29日 8:30）

⑪経済産業省の対応

- ・ 災害救助法の適用を踏まえ、愛知県において被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即日貸付の適用の措置を講じた。（8月29日）
- ・ 一般ガス事業者及び簡易ガス事業者から、被災した需要家に対する支払期限の延長、不使用月の料金免除等の特別措置の認可申請を受け、即日、認可（8月29日及び9月1日）

- ・被災した電気の需要家に対する支払期限の延長、不使用月の料金免除、工事費負担金の免除等の特別措置の認可申請を受け、即日、認可（9月1日）

⑫国土交通省の対応

- ・国土交通本省警戒体制（8月29日 0:10）
- ・排水ポンプ車 15 台等を派遣（8月29日～）

⑬国土地理院の対応

- ・災害概況図を作成してホームページで公開（8月29日）

⑭環境省の対応

- ・情報収集・連絡体制の整備（8月29日 10:34）

6. その他の機関の対応

(1) 通信関係（総務省調べ：9月2日 16:00現在）

区分	事業者	対応状況
携帯電話	NTTドコモ	○災害用伝言板を運用（9月1日まで）
	KDDI	○災害用伝言板を運用（9月1日まで）
	ソフトバンクモバイル	○災害用伝言板を運用（9月1日まで）

(2) 郵便関係（総務省調べ：9月2日 16:00現在）

事業者	対応状況
郵便事業株式会社 及び 郵便局株式会社	①被災者が差し出す通常郵便物の料金を免除（9/3～10/2） ②愛知県、岡崎市、名古屋市等に於てた災害義援金を内容とする現金書留郵便物の料金免除（9/3～11/4 等）

(3) 住宅金融支援機構の対応

- ・本災害によって被災された方に対し、災害復興住宅融資を実施（9月2日～）

(4) 農林漁業金融公庫の対応

- ・農林漁業金融公庫（東海支店）において大雨に関する災害相談窓口を設置（8月29日）

(5) ボランティア関係

○愛知県

- ・岡崎市が、岡崎市防災ボランティア支援センターを設置（8月29日）
- ・名古屋市社会福祉協議会において、名古屋市災害ボランティア支援センターを設置（9月1日）